

2025年4月22日

大本組の温室効果ガス削減目標が SBT 認定を取得

株式会社大本組は、当社が定めた 2030 年温室効果ガス削減目標（1.5°C水準）について、2025 年 4 月 7 日に SBTi（Science Based Targets Initiative）^{※1} より認定を取得しました。



【SBT^{※2} 認定された当社の温室効果ガス排出量削減目標】

	2030 年度目標削減率
Scope 1 + 2	42%（2022 年度比）
Scope 3	25%（2022 年度比）

Scope1：自ら使用による温室効果ガスの直接排出

Scope2：他社から供給された電力等の使用による間接排出

Scope3：Scope 1,2 以外の間接排出（事業活動に関連する他社の排出）

当社は、「地球環境保全の重要性を認識し、サステナビリティへの取組みを推進するとともに、健全な建設事業の経営を通じて、持続可能な社会の実現に向けて環境課題の解決に貢献する」ことを環境方針として掲げています。建設業として貢献で

きることを追求し、持続可能な社会の実現に向けて様々な取り組みを推進していきます。

今回認定された目標の達成に向けて、再生可能エネルギーの積極的な導入や施工等で使用する化石燃料の削減、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の普及促進などの具体的な取り組みを通じて、事業活動における温室効果ガスの削減に努めてまいります。

※1 SBTi (Science Based Targets Initiative) : CDP を含む 4 つの国際機関によって共同運営され、企業が科学的根拠に基づいた温室効果ガス削減目標を設定し、その妥当性を審査・認定する国際的機関。

※2 SBT (Science Based Targets) : パリ協定の目標（世界の平均気温上昇を産業革命以前と比べて 2°Cより十分低く保ち、1.5°Cに抑える努力をする）達成に必要な水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス削減目標。